和光市まちづくり寄附金申込書（学校応援事業）

令和　　年　　月　　日

和光市長　宛

|  |  |
| --- | --- |
| 〒 |  |
| 住所 |  |
| 氏名(団体名) |  |
| 電話番号 |  |

　和光市に寄附をしたいので、次のとおり申し込みます。

寄附金の額　　　　　　　　　　　円

学校名：白子小学校・第三小学校（機関車再生プロジェクト）

（「豊かな心」を音楽のチカラで！）・第四小学校・第五小学校

・北原小学校・大和中学校

１　寄附の用途の指定等

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 事業の種類 | 事業の内容 | 寄附金額 |
| ⑴　「良好な生活環境が得られる」ための事業 | ア　公園の整備又は管理に関すること | 円 |
| イ　　自然エネルギーに関すること | 円 |
| ウ　　ア及びイに掲げるもののほか、⑴の寄附事業に関すること | 円 |
| ⑵　「安全かつ快適に移動できる」ための事業 | ア　道路の整備に関すること | 円 |
| イ　アに掲げるもののほか、⑵の寄附事業に関すること | 円 |
| ⑶　「身の回りの生活上の不安が軽減される」ための事業 | ア　防災に関すること | 円 |
| イ　アに掲げるもののほか、⑶の寄附事業に関すること | 円 |
| ⑷　「子どもが自己肯定感を持ち健やかに育つ」ための事業 | ア　教育に関すること | 円 |
| イ　青少年健全育成に関すること | 円 |
| ウ　ア及びイに掲げるもののほか、⑷の寄附事業に関すること | 円 |
| ⑸　「安心して妊娠・出産・子育てができる」ための事業 | ア　子育て支援に関すること | 円 |
| イ　アに掲げるもののほか、⑸の寄附事業に関すること | 円 |
| ⑹　「高齢になっても住み慣れた地域で暮らし続けられる」ための事業 | ア　高齢者福祉に関すること | 円 |
| イ　アに掲げるもののほか、⑹の寄附事業に関すること | 円 |
| ⑺　「誰もが自立した生活と社会参加ができる」ための事業 | ア　障害者福祉に関すること | 円 |
| イ　アに掲げるもののほか、⑺の寄附事業に関すること | 円 |
| ⑻　「健康に日々を暮らしている」ための事業 | ア　健康づくりに関すること | 円 |
| イ　アに掲げるもののほか、⑻の寄附事業に関すること | 円 |
| ⑼　「生き生きと仕事をし続けられる」ための事業 | ア　産業振興に関すること | 円 |
| イ　アに掲げるもののほか、⑼の寄附事業に関すること | 円 |
| ⑽　「趣味などを通して充実した時間を過ごせる」ための事業 | ア　生涯学習支援に関すること | 円 |
| イ　文化振興に関すること | 円 |
| ウ　スポーツ推進に関すること | 円 |
| エ　　アからウまでに掲げるもののほか、⑽の寄附事業に関すること | 円 |
| ⑾　「まちや人とのつながり心豊かに過ごす」ための事業 | ア　市民参加又は協働に関すること | 円 |
| イ　市と産官学民との連携に関すること | 円 |
| ウ　ア及びイに掲げるもののほか、⑾の寄附事業に関すること | 円 |
| ⑿　「シビックプライドを持っている」ための事業 | ア　文化財の保護に関すること | 円 |
| イ　湧水又は緑地の保全に関すること | 円 |
| ウ　ア及びイに掲げるもののほか、⑿の寄附事業に関すること | 円 |
| ⒀　⑴から⑿に掲げるもののほか、市長が必要と認める事業 | 円 |

２　寄附に係る情報の公表の同意について

　　公表に同意する項目の□にレ点をご記入ください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| □氏名 | □住所（市町村名まで） | □金額 |

備考：寄附金額の公表を希望されない場合でも、個人を特定できない形で指定した寄附事業の種類とともに公表する場合があります。

３　ふるさと納税ワンストップ特例制度について

　　ワンストップ特例制度を利用するための申請書の送付を希望する場合は、次の□にレ点をご記入ください。

|  |
| --- |
| □ワンストップ特例制度の申請書の送付を希望します。 |

備考：この手続きによりワンストップ特例制度の申請が完了するものではありません。後日届いた申請書に必要事項をご記入の上、和光市にご提出いただく必要があります。

４　和光市へのメッセージ（自由にご記入ください）